

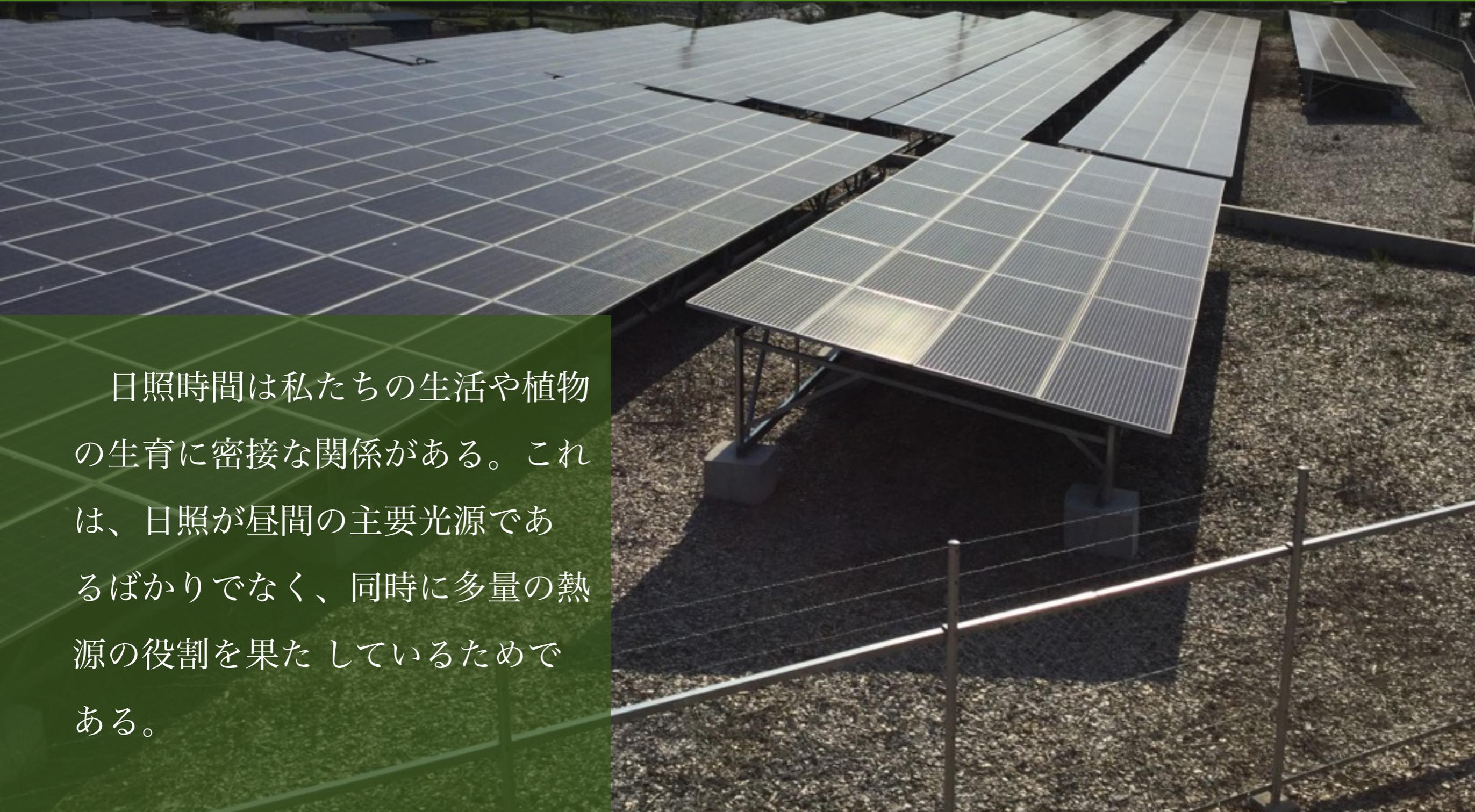
# 上伊那地方の日照



チャプタ1

# 上伊那地方の日照

日照時間は私たちの生活や植物の生育に密接な関係がある。これは、日照が昼間の主要光源であるばかりでなく、同時に多量の熱源の役割を果たしているためである。



# 日照時間

日照時間は私たちの生活や植物の生育に密接な関係がある



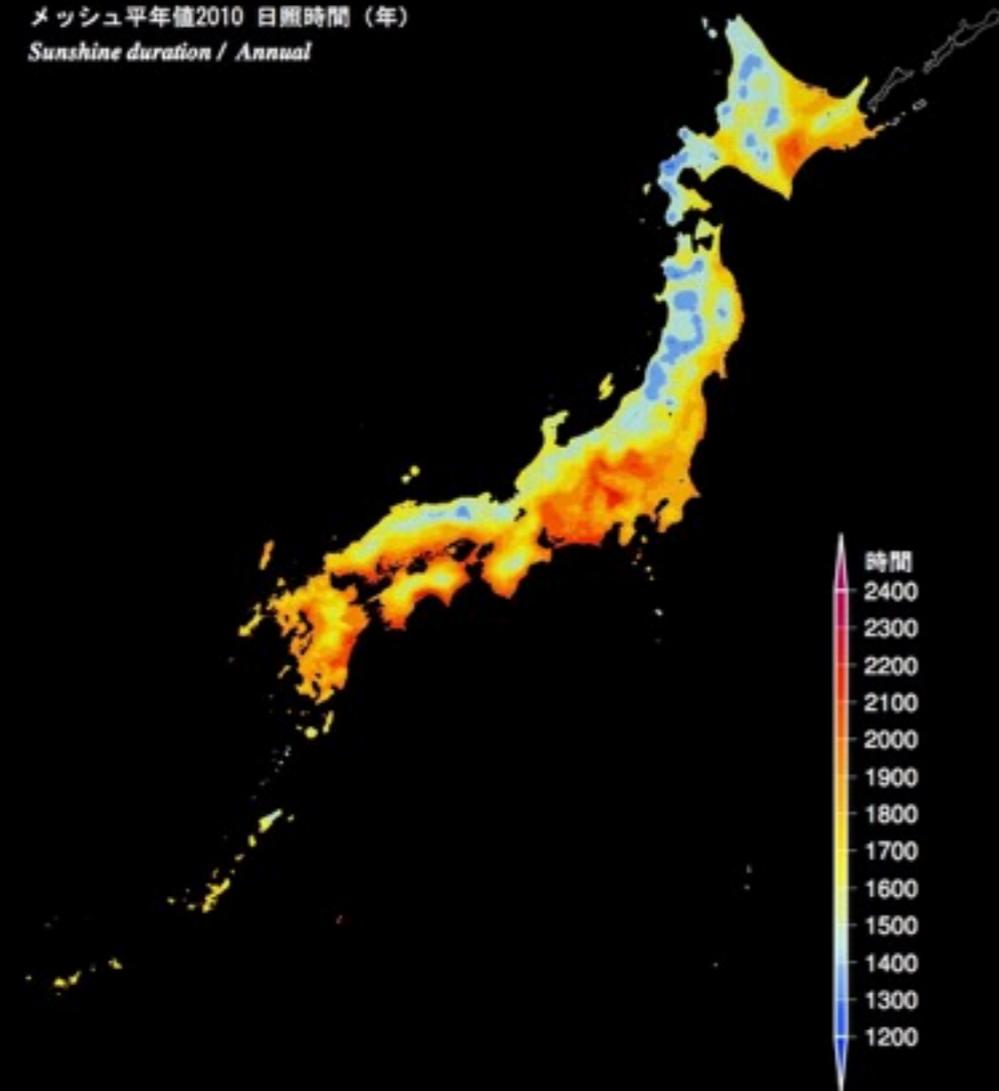
毎日、実際に日の照った時間を合計したものを日照時間という。日照時間は雲の状態など天気にも左右されるほか、山岳地形の影響や季節と緯度による日射の変化にも関係する。

日照時間は私たちの生活や植物の生育に密接な関係がある。これは、日照が昼間の主要光源であるばかりでなく、同時に多量の熱源の役割を果たしているためである。例えば日本の住宅は古くから夏は庇(ひさし)によって日照を遮り暑さを和らげ、冬は暖をとるために奥まで日光が入るように南向きの部屋を多くするなどの工夫がなされている。

出典：気象庁ホームページ

(<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/atlas.html>)

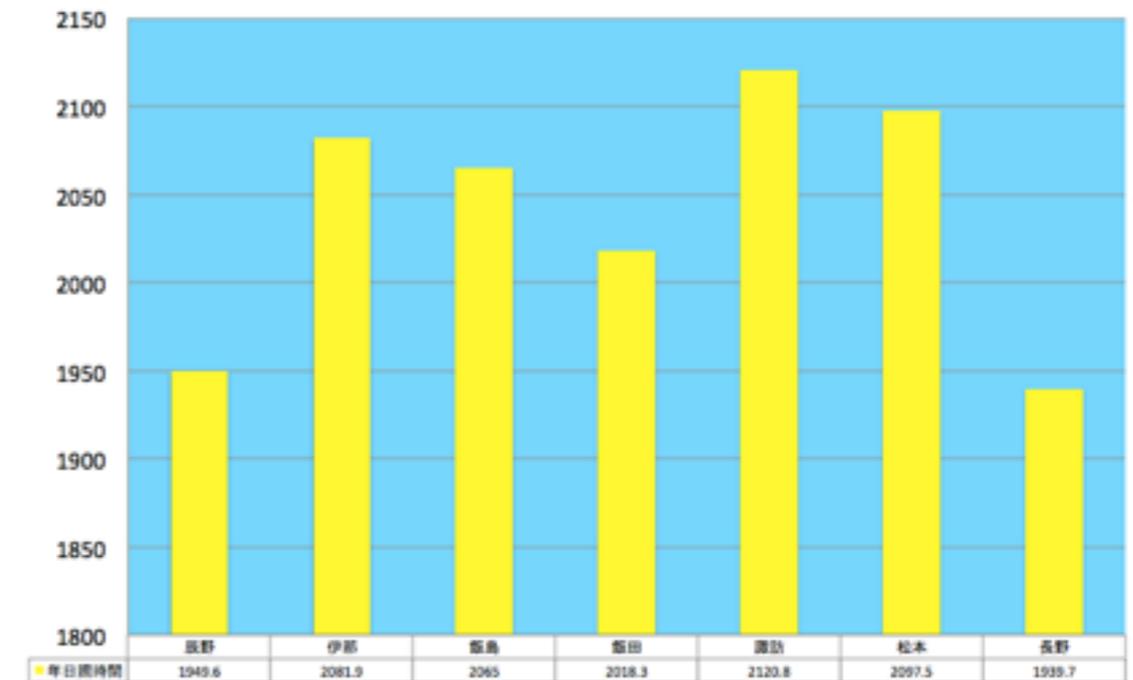
メッシュ平年値2010 日照時間 (年)  
Sunshine duration / Annual

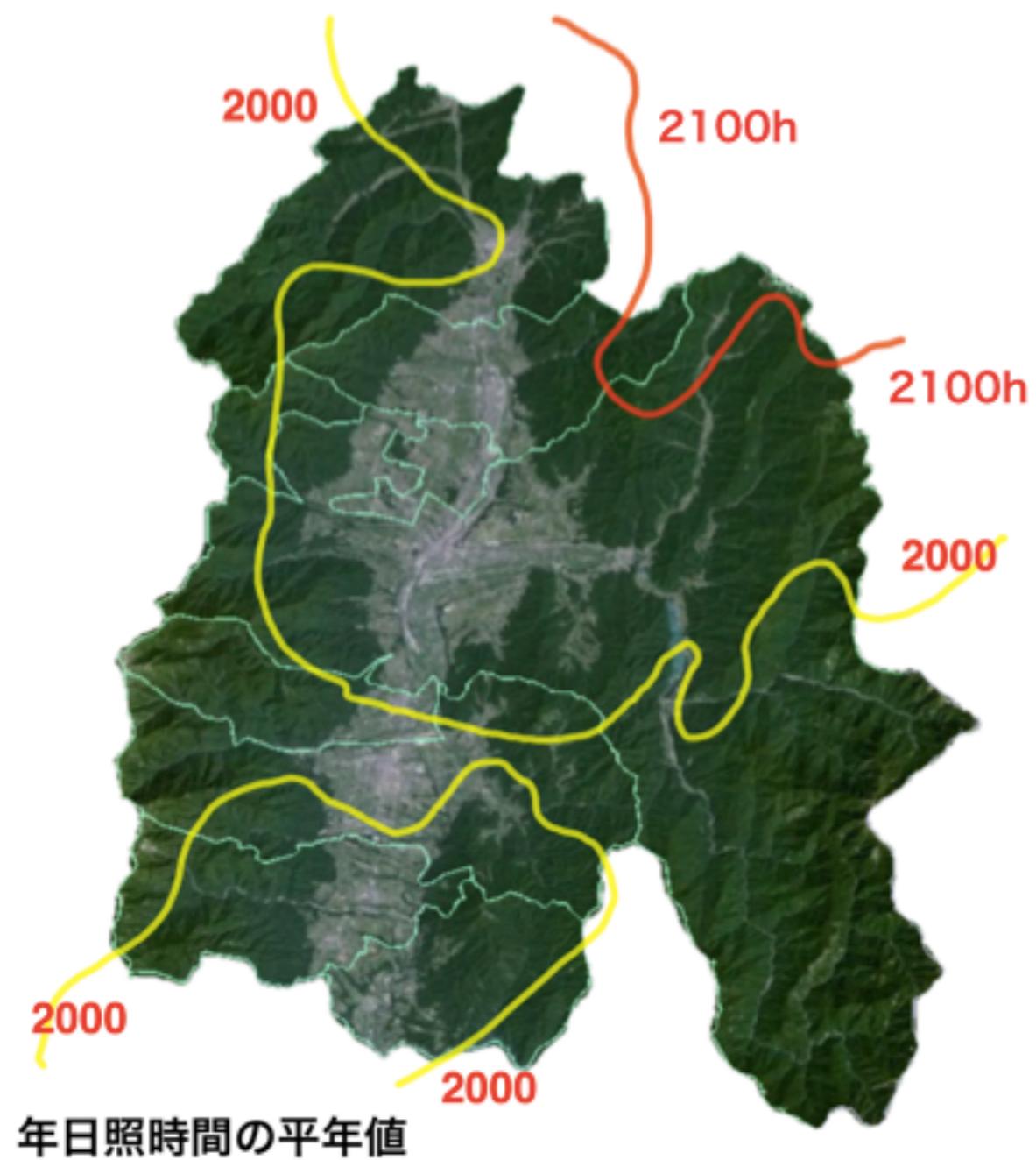


## 年日照時間

全国の年日照時間の平年値(1981～2010)は2210.1時間(清水)～1359.9時間(名瀬)です。長野県内では2120.8時間(諏訪)～1939.7時間(長野)となっています。上伊那地方は域は全国的にも日照時間の多い地域となっています。

年日照時間(時間)





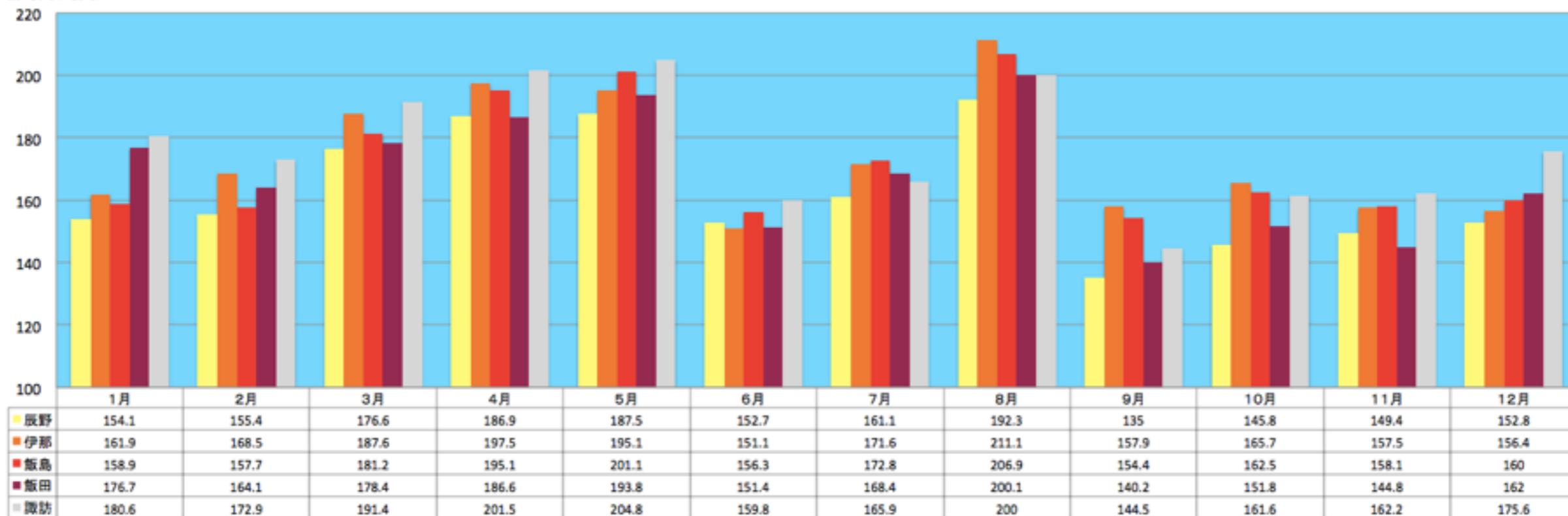
上伊那地方の「年日照時間の平年値」を示します。

これによると、上伊那地方の年日照時間は2000～2100時間であることがわかります。



## 月日照時間

日朝時間(時間)

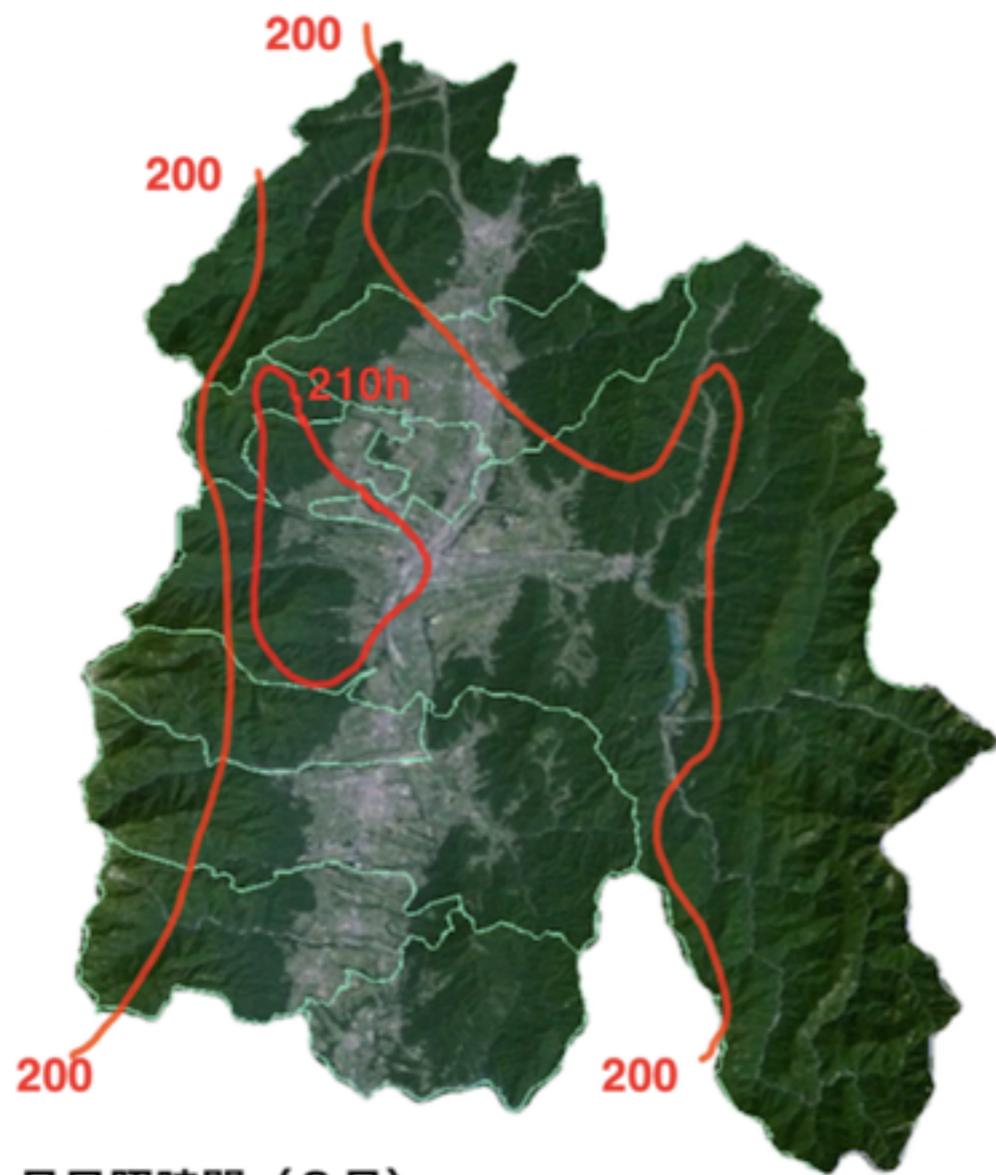


月別日照時間

月別の日照時間を示します。これによると日照時間の最も長い月は8月です。そのなかでも伊那の日照時間は最も長くなっています。これは、伊那谷の中央部にあるために山沿いで発生する雲の影響を受けにくいためであると考えられます。

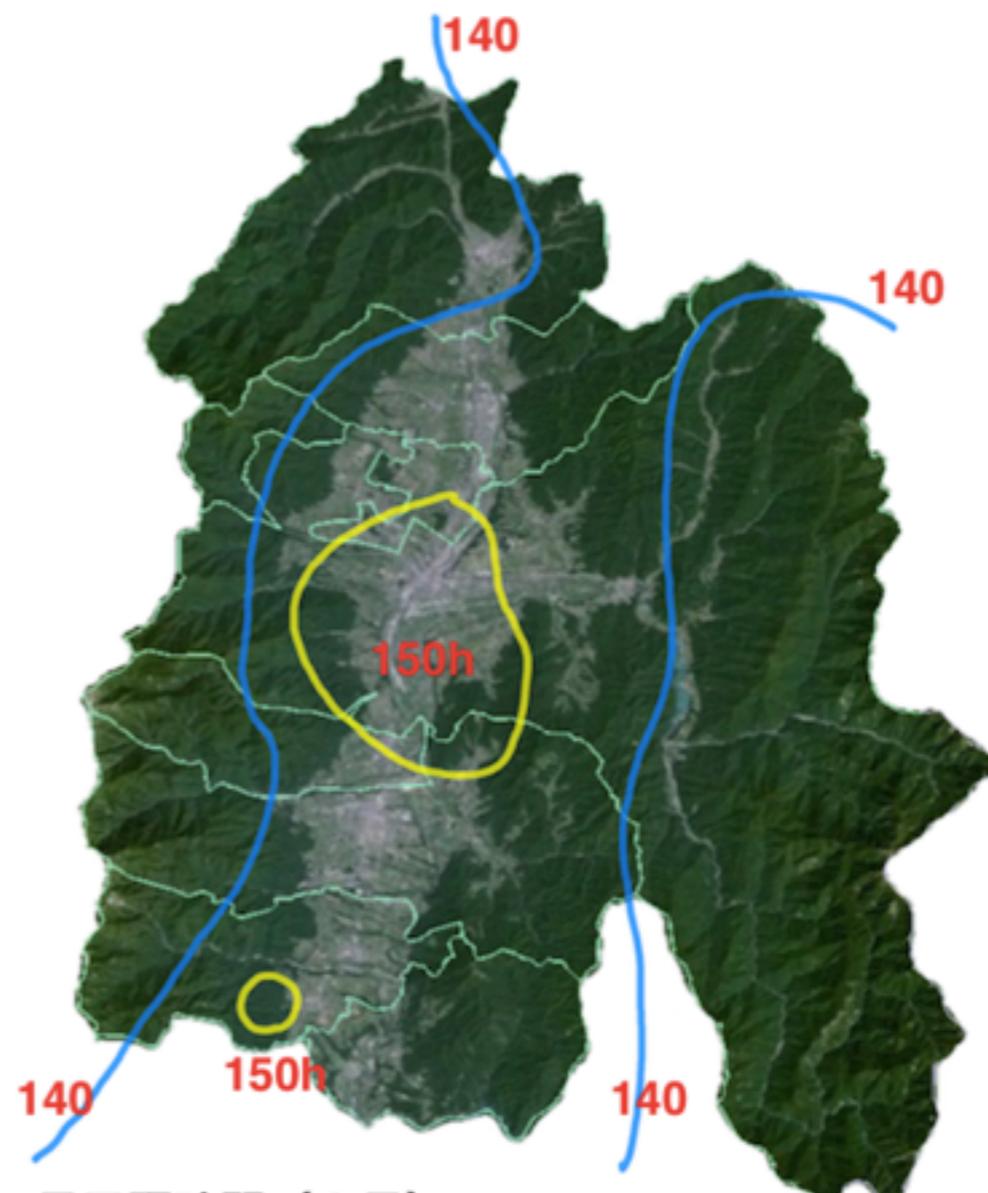
また、日照時間の短い月は上伊那地方の観測地点の平均と比較すると6月、9月です。どの観測地点の日照時間も差がないことから「梅雨」、「秋雨・台風」の季節であることが要因であると考えられます。

8月の日照時間



月日照時間 (8月)

9月の日照時間



月日照時間 (9月)